

帶 広 病 院	21-4111
柳 町 医 院	30-3111
白 権 医 院	38-3500
帶広歯科医院	21-8020
ケアセンター白権	41-1165

十勝勤医協  
友の会ニュース

医療  
法人 **十勝勤労者医療協会**  
帯広市西9条南11丁目1番地  
0155-21-4718  
発行責任者 今野 光昭  
URL:<http://www.tokachi-kin-ikyo.or.jp>  
E-mail:[soshiki@tokachi-kin-ikyo.or.jp](mailto:soshiki@tokachi-kin-ikyo.or.jp)



## 中断されていた患者さんと電話で話す看護師

が無いというBさんは、受診後、そのまま入院となりました。職を転々とし、アルバイトで生計をたてています。社会保険もなく、国保料も払えず、五年以上無保障。

また、預貯金もなく、調に二万円程の収入で生活。日ましに体調が悪くなり、仕事も休み自宅で限界ま

雑な家族背景があり頼れる家族がいません。「家で倒れてしまつて他人に迷惑をかけたくない」とも訴えます。

病気になつても  
患者になれない  
独り暮らしのAさんは  
わずかな年金で、貯金を

医療、介護、社会保障の連続的改悪によって、国民の痛みは限界に達しています。格差社会の進行で、地域住民の生活と受療権、そして命さえ奪われようとしている今日、最後のようじいとじの民医連の取り組みが今こそ求められている時はありません。

この間、十勝勤医協では友の会とともに秋の大運動に取り組み、たたかいは大きく前進しました。一方、診療現場からは「病気になつても患者になれない」事例が後をたちません。人権のアンテナをはりめぐらせ感度を研ぎ澄ませ、医療活動を強化しようと奮闘している帯広病院の活動を紹介します。

困つて いる 人たち の  
最後 の より ど ころ と し て

人権のアンテナを  
はりめぐらせよう

十勝勤医協では、慢性的  
的な病気を持ち三ヶ月以上  
受診を中断している患者  
さんに対して、毎週木曜日  
の午後休診の時間を

帯広病院では月に一回、夜に中断オローラを午後六時から七時まで（電話ハガキでの受診のお誘い）行つていま  
す。日中電話がつながらない方とお話し  
しすることができ、「仕事で病院に行  
けない」「経済的に余裕がない」「行く  
手段がない」など受診に来れない理由中  
があることが、電話での会話の中で聞  
くことができます。また、「電話やハ  
ガキをくれるのはありがたい。心配して  
てくれてありがとう」と感謝されるこ  
とも。直接電話でお話しすることで受  
診の必要性を伝えることができ、患者  
さんの状況を把握することができる機  
会となっています。私達職員も、患者  
さんが来院された際、嬉しく思い、今  
後の医療活動の活力にもなります。  
今後も定期的に夜中断を継続し、患  
者さんの健康を守つていきたいと思いま  
す。

フォローが必要な患者さんは、一一四人（今年七月）にのぼります。看護師をはじめ全職種が関り、つて重要な医療活動の環として行われています。帯広病院事務長の片桐正晃さんは言います。

「お金がなく入院できない」  
「保険証がなく受けます」こうした相談をいくつか受けます。命にかかるので、まずは受診して頂いたり、生活保護の申請をするために、すぐ、帯広市の保護課に走つたりします。本人はもちらん働いています。でも収入が少なく保険料を払えず保険証がないといったなど事情は様々。

保険証があつて通院は何とか可能でも、七〇歳を越えた病弱な母親の面倒をみていため、入院したら母親が生きていくない。施設も空きがない。旦親を預ける身寄りもない。がんじがんじめです。こんなにも生きることが不容易な社会つてあるんでしようか。

「もつと医療費が安かつたら…」「もつと施設があつたら…」イラク戦争を使うのなら、もつと医療や福祉にお金を回し、医療・福祉を充実させてほしいと思います。

人権のアンテナを地域職場に張りめぐらせるとの大きさを日々の診療の中でも実感しています。そして、最も困難な立場にいる人びとに寄り添い共感し、地域の「最後のよりどころ」としての役割を日常生活の医療活動・運動の中で展開しようをいい言葉にこれからも活動をすすめていきます。

ベトナムでもカンボジアでも、アンコールワットなどの歴史的遺跡と自然美を大きな観光資源にしています。両国とも、教育、工業、ライフラインの設備や制度は、かなり遅れています▼カンボジアでは、義務教育制度がなく、三分の一の子ども達が教育を受けていません。ベトナムでは、小中学校が義務教育ですが、校舎が不足で、午前と午後の二部制です▼カンボジアの現地ガイドのチャ・ヤさん三一歳は、一九七五年二歳の頃当時のポルポト政権に父親を殺された事、叔父さんがベトナムに亡命して助かつた話な

ベトナム カンボジア旅行の感想です。ハノイ空港から、ハノイレイクサイドホテルまで数十キロの間に信号機は二ヶ所です。電力が



## 新橋駅前(東京)で通勤・通学者に向かって訴える三浦さん

一〇月二八日、東京で一〇・二八国民大集会が開かれ、四万二〇〇〇人が亀戸中央公園に結集しました。北海道から帶〇人、十勝勤医協から帯広病院の三浦紀秋さん（事務）が参加しました。

医療問題を始め、教育・福祉、消費税、憲法九条など、様々な分野における課題について、「悪政を正そう！」と怒りを結集した集会でした。

朝街頭宣伝、議員要請行動、国会前集会などを行動いたしました。

議員要請では、北海道選出の議員に後期高齢者医療制度の撤回を求めて議員室を回りました。昼から朝の国会前集会では、十勝から託された「後期高齢者医療制度反対」など四七〇〇筆の署名を、紹介議員に手渡しました。

この日、全国から持参した署名は、七二万筆にものぼりました。

た堤未果さんのお話や大阪城の戦跡や、大阪での無駄遣いの公共事業の実態を学ぶコースに分かれ大阪の文化や歴史に触れることができました。

最終日には大阪のメイントリートの御堂筋でパレードを行い、三日間で学んだこと、感じたことを発信しながら行進してきました。

A black and white photograph showing a woman in a light-colored blouse speaking into a microphone from behind a podium. Two other women are seated behind her, looking towards the camera. The background features a large white statue of a dog and a wheelchair accessibility sign on a door.

みかんの香りも、ほんの  
りして、とてもさわやか  
なお風呂になりました。  
もう一つのお楽しみ、詩  
吟の皆様に来て頂き、フ  
テキな喉を聞かせてもら  
いました。(名鑑日本号)で  
は、利用者さん達もいつ  
しょに歌のお手伝いをして  
います。(♪酒は飲め  
飲め飲むならば)。今日の  
お誕生会もとても盛り上  
がり、楽しい会になりま  
した。今後も、もつと利  
用者さん達といっぱい樂  
みを作りたいと思います  
(すずらん 大黒 幸子)

# 国会議員に要請しデモ行進でアピール

10.28  
国民大集会  
in 東京

## 後期高齢者医療制度中止・撤回

## いのちが大切にされる医療へ力を合わせよう

# 中央集会に看護師4人参加

医師・看護師ふやせ！ ストップ医療崩壊！ 10.18 in 東京都

「いのちが大切にされる医療へ力を合わせよう」と東京の日比谷野外音楽堂で先月一八日、「医師・看護師ふやせ！ストップ医療崩壊！一〇・一八中央集会」が開かれ、五〇〇人が参加しました。

医師・看護師増・患者負担軽減、国の医療予算増額を求めて、全日本医連や日本医労連など士協からは看護師の安藤留美さん、石郷岡智美さん、岡田千恵美さん、佐藤美由紀さんが参加しました。集会で、日本医労連の田中千恵子委員長は、牛の通常国会で安全・安心の医療と看護の実現に向けた請願が採択され、「医師・看護師増やせ」「地域医療守れ」の大運動が政治を変えつつあると託されました。

日本共産党の小池晃参院議員をはじめ、民主、社民、国民党の各党の国会議員が激励しました。

。の 参 話が地区関心元の。実、留区十民算者

# 参 加 し た 職 員 の 感 想

**【安藤 留美さん】** 現場で働く看護師である自分たちが声に出して訴えていかなければ、看護現場の実態は世間には伝わらず、社会問題にもならない事を痛感し、患者さんにも、看護師にもよい環境で医療を提供できる条件を、現場から発信していく事の重要性を強く感じました。

【岡田千恵美さん】 街頭に出て訴えることで、医療関係でない方達にもこの問題について考えてもらえるもっと大きな力になるので、とても重要だと感じました。とても良い経験が出来たと思いました。

【佐藤美由紀さん】 医師・看護師不足や後期高齢者の問題がとても深刻であることを再認識しました。これからも様々な活動に取り組み、いのちが大切にされる医療をめざし頑張っていきたいと思いました。

【石郷岡智美さん】 あきらめずに行動していくことが要求実現につながるのだと実感することができました。安全安心な医療が実現できるよう、働く私たちも含めて人々の生活と命が守られるように声を上げ、行動していきたいと思いました。

一〇月  
帯広病院  
条高校一年  
場研修のま  
ました。今  
来は看護校  
ます。

帯広三条高生職場研修受け入れ  
ありがとうございますと言われる  
看護師になりたい  
七日、帯広三  
生一人の職  
け入れを行い  
加者全員が将  
を目指してい  
三条高校では職場研修  
に今年初めて取り組む  
いうこともあり、担当  
先生と何度か打ち合わ  
をもち準備をしました。  
高校生も事前に医療や

ナースキャップをつけ、看護師への  
強い思いを新たに

話についての問題意識  
学習してまとめ、レポート発表会を学校内で行ってからの参加です。双方向で熱が入る研修となりました。

側を見学しました。看護師という仕事の厳しさとやりがいを野口師長との懇談で聞いた高校生は、「看護師になりたい気持ちが強くなつた」「患者さんにはありがとうと言つてもらえる看護師になりたい」と思いを強くしたようでした。帯広病院では職場研修を積極的に受け入れ看護師の姿や医療現場をリアルに捉えその厳しさと素晴らしさを中高生に知つてもらい、将来の人才培养につなげたいと考えています。参加者の中から将来共に働く仲間が誕生するかもしません

は利用者さん達もいしょに歌のお手伝いをしていきます。（♪酒は飲め飲め飲むならば）。今日のお誕生会もとても盛り上がり、楽しい会になります。今後も、もつと利用者さん達といっぱい楽しみを作りたいと思います（すずらん 大黒 幸子）

て匂いを嗅いだり、顔を  
首に生のみかんをあてて  
マッサージをしたりして  
とても好評でした。みか  
ん風呂は、体が温まり、保  
温効果もあるようです。  
みかんの香りも、ほんの  
りして、とてもさわやか  
なお風呂になりました。  
もう一つのお楽しみ、詩  
吟の皆様に来て頂き、フ  
テキな喉を聞かせてもら  
いました。(名鑑日本号)で



# 生き生き広場

地域の人びとの  
支えに感謝

稻田友の会

立冬を迎える段と寒い  
一月八日、初参加一〇  
思議そうに見て、金平糖  
血液サラサラ度チェック  
を行いました。  
画像が流れる血液を不  
人を含む一四人が集まり  
思議そうに見て、金平糖  
のようなギザギザは何か  
と質問するなど皆さ  
ん、真剣に看護師の  
話を聞きました。



後期高齢者  
医療制度に怒りの声  
(稻田友の会 平 麗子)



## 読者の声

言葉が出ていました。  
(清水友の会 妻鳥靖子)

相談会で「糖尿病」を  
しつかり学ぶ

藤原 智以さん(広尾町)

一〇月二十四日に、広尾  
の会では二五人の参加者  
で、箇井温泉へバス旅行  
に行つてきました。元気  
も良くチラホラと紅葉が  
見え、秋の一日をゆっく  
りと過ごしてきました。

変わりビンゴゲームのあ  
と、参加者一人一人が、  
日頃思つてゐる事を含め  
て自己紹介をしました。

健康のため毎朝歩いて  
いる八三歳の方、戦争で  
満州から引き揚げてきた  
時のことなど、たくさん  
の貴重な話が出されました。  
町議から話された「後  
期高齢者医療制度」につ  
いて「年金も減るし、医  
者にも行きづらくなつた  
ら、年寄りは早く死ねと  
いうことだね」と怒りの  
言葉が出ていました。

血压を測つて頂き、「糖  
尿病」について教えてく  
ださい、大変参考になりました。最初の設問に一  
〇項目以上なら「要注意」  
ですが、九でした。運動  
と食事制限が二つの柱だ  
と参加者は、体脂肪につ  
いても向かいあつて食生  
活を考え直さなければと  
納得しました。当日出席  
できなかつた人にも、話  
を教えようと思いました。  
資料も嬉しかつたです。  
また、尿検査も有りがた  
いです。季節の変わりめ  
体に気をつけて頑張りま  
しょう。

杉山喜代子・田中由美子・  
成田光代・平間千鶴子・  
山崎房子(以上帯広市)・  
清野智子(音更町)・佐々  
木恵子(幕別町)・江崎紀  
美子(中札内村)・山口ト  
シ(上士幌町)・岩山きん  
子(足寄町)

【応募方法】  
解答とお名前、住所、  
電話番号をハガキか電子  
メールで、左記へお送り  
ください。

【宛 先】  
〒〇八〇-一〇〇一九  
帯広市西九条南十一丁  
目 十勝勤医協会館内  
友の会ニュース編集部  
○電子メール  
soshiki@tokachi-kin-  
kyo.or.jp

【賞 品】  
抽選で一〇人の方に、  
千円分の図書カードをお  
送りします。

【締め切り】  
一二月二〇日(当日消  
印有効)。発表は第二八  
五号(二月号)紙上です。

【答 え】  
「○期○齢者医○○度  
ハガキ等に記入して送つ  
てください。

## 12月健康相談会予定

日程	曜日	開始時間	テー マ	開催会場
1日	土	10:00	高脂血症予防の食事	共栄コミセン(音更町)
1日	土	13:00	あなたの骨は元気ですか?	花園福祉センター(帯広市)
7日	金	19:00	目の病気について	西町コミセン(足寄町)
7日	金	19:00	インフルエンザのはなし	インカルシペ(大樹町)
15日	土	10:00	後期高齢者医療制度	更別村福祉センター(更別村)

※友の会員なら、どの健康相談会にも参加することができます。  
日程や場所が変更になる場合もありますので、友の会連絡会事務局まで(21-4144)ご確認ください。

## 各友の会連絡会

## 今□味 午□釜 割□級 最□校 診□養 治□法 規□作 強□定

# 頭の体操

次の□に漢字一字を入れ、二字熟語を作り、□  
の漢字を並び替えて、○の中に□の文字を並べ替  
えて入れ、答えの文を完成させてください。

【応募方法】  
解答とお名前、住所、  
電話番号をハガキか電子  
メールで、左記へお送り  
ください。

○郵  
宛  
先  
送

〒〇八〇-一〇〇一九

帯広市西九条南十一丁  
目 十勝勤医協会館内  
友の会ニュース編集部  
○電子メール  
soshiki@tokachi-kin-  
kyo.or.jp

【賞 品】  
抽選で一〇人の方に、  
千円分の図書カードをお  
送りします。

【締め切り】  
一二月二〇日(当日消  
印有効)。発表は第二八  
五号(二月号)紙上です。

【答 え】  
「○期○齢者医○○度  
ハガキ等に記入して送つ  
てください。

【答 え】  
「○期○齢者医○○度  
は中止・撤回すること。  
てください。

【答 え】  
「○期○齢者医○○度  
ハガキ等に記入して送つ  
てください。

【答 え】  
「○期○齢者医○○度  
ハガキ等に記入して送つ  
てください。